

医学系研究に関する情報公開文書

研究課題名	初産婦における年齢階層別の妊娠分娩リスクとその年次推移
研究責任者	佐々 真梨子
研究機関名	日本赤十字社医療センター
研究目的と意義	近年高年妊娠の割合が急速に増加しております。高年妊娠の増加とその社会的背景については、女性の高学歴化、就業率の増加にともなう非婚、晩婚の増加などのライフスタイルの変化や不妊治療の技術の進歩などが指摘されています。今回の研究は、初産婦の母体背景、分娩様式、周産期予後について年齢階層別に最近の実態を調査し、10年前と比較し妊娠・分娩リスクの変化を明らかにしました。リスクを考慮した上で、十分に対応可能な周産期施設で適切な医療介入を行うことを目的とします。
研究方法	<p>【研究の方法】 2016年1月から2018年12月までの3年間と2007年1月から2010年12月までの4年間に扱った多胎・死産をのぞいた初産婦の分娩症例を対象としています。これまでの診療でカルテに記載されている母体背景、母体合併症、分娩様式、周産期予後などを収集し行う研究です。</p> <p>【個人情報の保護】 この研究に関わる成果は、他に漏洩することのないよう慎重に取り扱います。情報・データは分析する前に氏名、住所、生年月日などの個人情報を削り、どなたのものかわからないようにします。</p> <p>【研究結果の公表】 研究の成果は、氏名など個人情報が明らかにならないようにした上で、学会発表や論文で公表したいと思います。この研究に参加を希望されない方はご連絡ください。参加を希望されなくても不利益を被ることはありません。</p>
問い合わせ先	<p>日本赤十字社医療センター 産婦人科 〒150-8935 東京都渋谷区広尾4-1-22 担当者： 佐々 真梨子 TEL：03-3400-1311 FAX：03-3409-1604</p>